

高岡西ロータリークラブ

よいことのために手を取りあおう

創立1966年10月26日 認証1967年1月25日（国内創立順位 785）

2025-2026 ●会長 広上 利晴 ●幹事 小川 哲治 ●クラブ会報 川津 良成 古本 恭三 宮崎 甚一 山岸 寛子 小川 剛



第2767回 例 会

- ◇開会点鐘
- ◇国歌斎唱
- ◇ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ゲストの紹介 グエンティミンさん
アレッセ高岡 理事長 青木由香様
- ◇米山奨学生へ奨学金贈呈

◇会長挨拶

10月に入り涼しくなり幾分過ごしやすくなっていますが、これから寒くなりますので会員皆様には、体調管理には十分にご留意していただきたいと思います。

先月、東京に出張に行ってきました、その夜に大学時代の同級生や後輩達と夕食をしました。男性4人・女性2人の計6人でしたが、中には何十年ぶりに会った人もおり“青春の再会”をしてきました。久しぶりに会った瞬間は「お久しぶりです。お元気そうですね？全然変わらないですね」という社交辞令で始まりましたが、お酒が入り時間が経つと「老けたな」とか「昔のような元気がないな」とお互い本音が出始めました。しまいには、「俺、糖尿病なんだよ」とか「私、血圧が200以上あるから薬飲んでいるの」「横浜の〇〇病院のただ先生は名医だぞ」など年相応の会話に変わりました。60歳を過ぎてもなお、仲間と笑い合ってきましたが、今でも持っている昔の“青春”的印象、つまりイメージはお互いの心の中に形成されているなど感じてきました。本日の卓話者としてお迎えするのは、NPO法人アレッセ高岡の理事長 青木由香様です。『外国ルーツの子供たちへの学習支援』など長年取り組んでこれまでました活動をお話ししていただき、ロータリークラブの公共イメージとして、地域社会における信頼と尊敬を大切にしながら奉仕の精神を実践し、地域の方々にとって「頼れる存在」と認識してもらうためには、今後、どのようにしていくべきかを考えたいと思います。ご清聴いただき、ロータリーの理念と誇りを改めて胸に刻んでいただければ幸いです。本日はよろしくお願ひいたします。

2025年10月1日(水) 今年度第12回

高岡商工ビル 司会 前波 強SAA

◇会長報告

次々年度会長指名委員発表

クラブ細則第2条第1節第1項に基づいて指名委員5名発表 河合会員、横田会員、小竹会員、澤谷会員、古本会員

◇幹事報告

- ・例会変更並びに取消のご案内はホームページをご覧下さい。
- ・次週 10/8のは氷見中央RC 米山奨学生蔡劍華さんの卓話
- ・次々週 10/15は休会
- ・10月のロータリーレート 1ドル=149円
- ・例会後、理事会を開催



お祝い事の報告

10月誕生日のお祝い

横田 純一さん (23日)

皆出席のお祝い

荒井公夫さん (51年)	河合雄一さん (29年)
千田敏勝さん (21年)	福島 清さん (17年)
網 武志さん (14年)	坂久保路一さん (3年)
李 達喜さん (3年)	

◇出席報告

会員数 43名 出席者 23名

出席率 72.09%

9/10 修正出席率 72.09%



高岡西RC HP

本日のプログラム 10月8日 (水)

卓話 米山奨学生 蔡 剑華さん (氷見中央RC)

演題「未知の扉を開く：留学ジャーニー」

四つのテスト
現行は是に照らしてから

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

卓話 アレッセ高岡 理事長 青木由香 様 「多文化共生社会の実現とは」 広報・公共イメージ委員会

私は普段は高岡市内の小中学校で外国人相談員として、外国にルーツを持つ子供たちのサポートをしております。アレッセ高岡という組織は二つのミッションを掲げて活動しています。多様な地域の形成主体を育成するということ。もう一つは、多様性を地域の力とするための啓発活動のようなことを行うということです。これらのミッションのもと学習支援事業、多言語情報支援事業、市民性教育事業の大きく三つの事業を展開しています。

私は色んな学校を巡回し、子供たちを支えていましたが学校の中で与えられている時間は各学校につき週に3時間で、その時間の中で通訳翻訳、学校のお便りの翻訳もするので、その子にサポートできる時間がごく僅かです。これでは焼け石に水だということで、学校外でも支援しようと始めたのがアレッセ高岡の学習支援教室になります。

行政と一緒に課題解決のために行動し、考えるという段階に今至っています。国籍や人種言語文化、宗教などの違いを越えて、子どもたちが共に学んで、共に遊んで、許し合い助け合う子供たちの姿に希望を見出しています。この高岡に住む一員として、私たちの故郷高岡と一緒に築き上げていくことによって地域の明るい未来は切り開かれると私は確信しています。



アレッセ高岡HP アレッセ高岡賛助会員登録



●青木由香（あおき ゆか）高岡市出身 48歳
高校卒業後、神奈川、大阪、ブラジルで生活し、30歳の時に高岡にリターン。外国人相談員として学校現場で外国ルーツの子どものサポートに携わる。2010年に「アレッセ高岡」を立ち上げ、2021年NPO法人化。現在はNPOや市内の小中学校、荒井学園高岡向陵高校で日本語指導等を行うほか、富山大学で留学生の日本語教育、上越教育大では日本語指導ができる教員の養成にも携わっている。

今後の予定

- 10月15日（水） 休会
- 10月19日（日） インターアクト年次大会
- 10月22日（水） インターアクト年次大会報告
- 10月25・26日（土・日） 地区大会
- 10月29日（水） 卓話 グエンティミンさん
- 11月 5日（水） 会員卓話 阪口パスト会長
- 11月 9日（日） りんご狩り例会

◇ニコBOX報告

広上会長 10月に入り涼しくなり幾分過ごしやすくなつてきましたが、会員の皆様には健康に留意して下さい。本日はNPO法人アレッセ高岡の理事長青木由香様をゲストにお迎えして、ロータリークラブの公共イメージについて勉強し、今後どのようにしていくべきかを考えたいと思います。本日は卓話を宜しくお願ひいたします。

小川幹事 アレッセ高岡理事長青木様、本日は宜しくお願ひします。

阪口さん アレッセ高岡青木様、本日のお話よろしくお願ひします。

小竹さん 10月に入り、すっかり秋めいてきましたね。暑さが少し収まり爽やかな気候になりました。本日は、NPO法人アレッセ高岡の青木様の卓話を楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

川津さん 本日の卓話は、青木様にお願いしております。青木様、本日の卓話よろしくお願ひします。なお、卓話の後にはラジオ収録も予定しております。併せてよろしくお願ひいたします。

千田さん 西ロータリーに入会して、丸20年になりました。有難うございます。

澤谷さん 先日、柴田理恵の「ケンミンショー」で、当社のパンを宣伝していただきましたら、15,000個の注文が来ました。

杉本さん 先日、磯はなびでのIDMに参加してきました。竹内さんの話を聞いて涙が出るほど笑いました。竹内さん、ありがとうございます。

中村さん 本日10月1日は弊社の創業記念日です。皆様のおかげをもちまして122周年を迎えることが出来ました。今後ともよろしくお願ひいたします。

【10/1 22,000円 累計 244,000円】

定例理事会報告

- ・11月の例会変更・プログラムの件
11/12(水) → 11/9(日)に変更 りんご狩り例会
11/19(水) → 11/15(土)に変更 花蓮RC來訪
例会・懇親会（やすらぎ庵）
- ・高岡スポーツ協会へ寄付

ラジQ

FM
76.2
MHz ラジオ
たかおか



本放送 10月17日(金)

再放送 10月24日(金)

10月31日(金)

18:00～18:30

パーソナリティー 川津会員



★ゲスト NPO法人 アレッセ高岡 理事長 青木 由香

★テーマ 「外国ルーツの子供たちと地域の関わり」